



令和8年4月20日

国土交通省九州地方整備局
鹿児島港湾・空港整備事務所
鹿児島県**「川内港唐浜地区国際物流ターミナル供用式」開催のお知らせ**

国土交通省九州地方整備局鹿児島港湾・空港整備事務所及び鹿児島県は、「川内港唐浜地区国際物流ターミナル供用式」を以下のとおり開催するので、お知らせします。

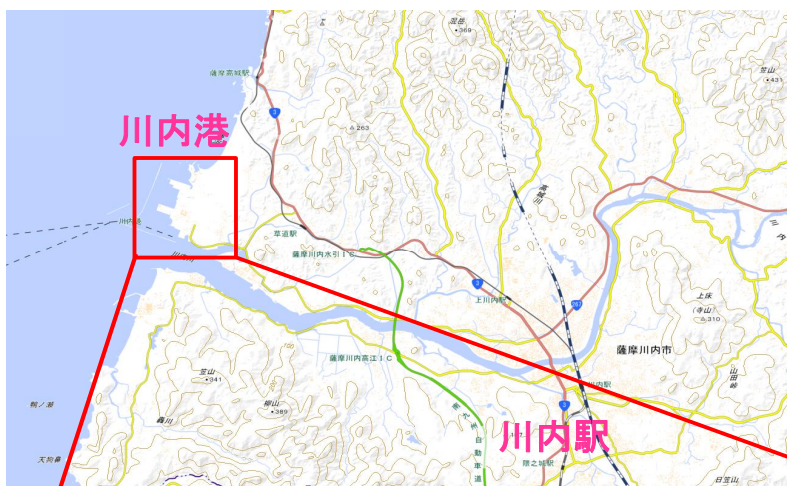
- 日時： 令和8年4月25日(土) 午前10時00分～(受付 午前9時00分～)
- 場所： 川内港唐浜地区（別添会場位置図参照）
- 主催者： 国土交通省九州地方整備局鹿児島港湾・空港整備事務所
鹿児島県
- 取材： 取材を希望される方は、4月22日(水)の16:00までに別紙「取材申込書」によりメールにてお申し込み下さい。
なお、取材の際は、社名の記された腕章を着用し、担当の指示に従ってください。

【問い合わせ先】

○国土交通省九州地方整備局鹿児島港湾・空港整備事務所
TEL : 099-223-3296 メール : kagoshima-k89re@mlit.go.jp
担当者:総務課長 切田(きりた)、企画調整課長 今給黎(いまきいれ)

(別添)

川内港唐浜地区国際物流ターミナル供用式 会場位置図



～交通アクセス～

川内駅より約25分

薩摩川内水引ICより約10分

鹿児島空港より約80分



「川内港 唐浜地区 国際物流ターミナル整備事業」の概要

○事業の目的

川内港は、鹿児島県薩摩川内市に位置する国際貿易港で、韓国との外貿コンテナ船が就航しています。背後には紙・パルプ関連企業が立地し、旧川内火力発電所跡地には「サーキュラーパーク九州(株)」が設立され、サーキュラーエコノミーや脱炭素に向けた産学官連携が進むなど、発展が期待される重要港湾です。また、甑島との間では、島民の重要な交通手段となる高速船が毎日運航されています。

本事業は、川内港における林製品の輸出量増加等に伴う船舶の大型化に対応するため、唐浜地区において岸壁の整備、航路・泊地の浚渫等、国際物流ターミナルを整備するものです。

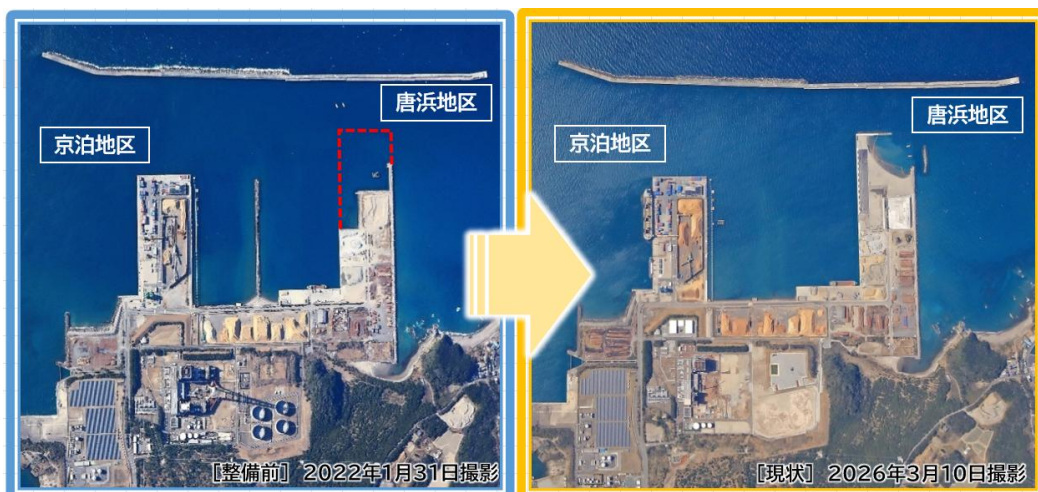
○事業の効果

■ 貨物船の大型化による輸送効率化

本事業により、原木輸送船を始めとする貨物船大型化への対応と背後用地の確保による輸送効率化が進み、一層の物流活性化や新規企業立地が期待され、地域の産業振興に寄与します。また、コンテナ航路も深い施設の利用が可能となり、船舶大型化による輸送効率化に対応できるため、背後企業の国際競争力向上が見込まれます。

■ 地域の安全・安心の確保

川内港は災害時の離島向け緊急物資輸送の役割を担います。また、港湾計画では、本事業で整備される施設が地震時の海上輸送施設として位置付けられています。また、今般の耐震強化岸壁供用を受け、鹿児島県緊急輸送道路ネットワークにおいて臨港道路京泊港町線と唐浜京泊線(合計延長3.2km)が「第1次緊急輸送道路」に指定されました。



メール : kagoshima-k89re@mlit.go.jp

国土交通省 九州地方整備局 鹿児島港湾・空港整備事務所

総務課 宛

取材申込書

申込期限 : 令和8年4月22日(水)16時00分までにメールにてお送り下さい。

下記のとおり「川内港唐浜地区国際物流ターミナル供用式」の取材を申し込みます。

会社名			
取材者氏名 (全員分)	《代表者》氏名	役職	来場車両No
	氏名	役職	来場車両No
	氏名	役職	来場車両No
	氏名	役職	来場車両No
	氏名	役職	来場車両No
連絡先	TEL: メール:		

(注)取得した個人情報は、法令で定める場合を除き、明示した利用目的の範囲内でのみ利用します。
また、取得した個人情報は、法令で定める場合を除き、本人の同意なしに第三者への提供は行いません。